



秋空の下
みんながんばって走ったよ!

「ツール・ド・常北」

10月21日(土)、第14回「ツール・ド・常北」が盛大に開催されました。今回は、全校生徒と共に、ポスターや新聞紙上の呼びかけを見て応募した一般参加者15名が加わり、城里町・旧御前山村を一周する約40kmのコースを、参加した全員が無事自転車で駆け抜けました。一般参加者の中には、栃木県や取手市など遠方からの参加も多く、常日頃から自転車競技に親しんでいるつわもの揃いで、その競技用自転車とユニフォーム姿には、生徒たちも大きな刺激を受けました。

後半の自由走行の部では、その一般参加の人たちを抑えて小林正継君(3年 水戸五中出身)がトップでゴールイン! 全校が大いに盛り上がり、また新たな出会いと交流を深めた一日となりました。参加して下さった一般参加者の皆さま、ご協力いただいた皆さまありがとうございました!



ツール・ド・常北で優勝して

3年 小林 正継 (水戸五中出身)

最初は景色を見て余裕で走っていましたが、でも途中からきつくなり見る余裕がなくなっていました。しかも途中の信号につかまっている間に青田君が追いついて来て、何度も抜こうとしてきました。最後の方はとても疲れて、「一位はとらなくてもいいかな…今年是一位は無理かな…」と思ったりしましたが、取材の人もたくさん来ていたので頑張りました。そうしたら一位でした。本当に一位になれてよかったです。(抜粋)



タイム

37分03秒'84